

061

お中元に添える手紙 ふつうの文例

拝啓 梅雨明けはまだですが、いよいよ蒸し暑い季節になりました。いかがお過ごしでしょうか。

いつもなにかとお世話くださり、ありがとうございます。心からお礼を申し上げます。お陰様で家族みな元気で楽しく暮らすことができます。

日頃のお礼には釣り合いませんが、ほんのおしるしまでに、別便で郷里の地ビールをお贈りいたします。神園川の清流を使ったビールで、こくがあって切れがいい、かなりいける味かと思えます。湯上がりなどにチンチンによく冷やして召し上がってください。お口に召せばいいのですが。梅雨の中休みには、夏めいた日差しがじりじりと照りつけますが、まだ梅雨寒のある季節です。どうか体調をくずさないように、十分お気をつけください。

まずは、日頃のお礼がたがたお知らせいたします。

敬具